

令和6年度 第1回子ども・子育て会議 事前質疑

資料		質問者	質疑内容	回答
1	—	榊原委員	会議の目的とゴールが毎回不明確なので改善してほしい。 今回の会議目的と、得たい結果を明確に提示してほしい。 全体日程計画提示してほしい。 議題の題目では、情報共有したいのか。何か合意を得たいのか議題から全く分からない日程感も分からない。	【目的】 昨年度実施したアンケート調査結果をもとに、これからどのように湖西市こども計画の策定を進めていくかについて、委員の皆様にご理解いただく。 【ゴール】 策定方針案や今後の進め方に関する委員の皆様のご意見・ご質問を洗い出す。
2	湖西市子ども・子育てに関するアンケート調査【結果報告書】	榊原委員	抜粋版とのことだが、どういう基準で結果を省いているのか。年収の結果は除くとして、それ以外の結果は開示されるべきでは。	当初抜粋版を配布させていただいた理由は、会議の効率的な進行のため、一部を省略させていただいたものです。 基準としては、国が指定するニーズ量算出の式に当てはめることが目的で、個別にご説明する重要度が高くないと考えたものを省略させていただきました。 アンケート結果は、市の公式ウェブサイト上に完全版を公開しております。
3	湖西市子ども・子育てに関するアンケート調査【結果報告書】	榊原委員	結果から得た湖西市としての解釈をしりたい。 国が先んじて実施した結果と比較して、湖西市の強み・弱みは何なのか。どこに注力したいと考えているのか。 湖西市こども計画に反映していくべき結果は何か。	アンケート結果は現在分析中です。 一部、国の調査結果との比較はお示しさせていただきますが、市の強み・弱み、市民のニーズや注力すべき点などは、骨子案・素案にも取り込み、次回9月の会議でお示しさせていただきたいと思います。
4	湖西市子ども・子育てに関するアンケート調査【結果報告書】	谷中委員	行政に望む子育て支援として、「保育料・教育費の軽減」「高等教育への修学支援の充実」が高くなっています。 湖西地区労福協でも教育支援の充実について行政への要望を行っており、昨年11月に湖西市では3人目以降の子どもが中学校、高校、大学へ進学する際の助成制度を検討していると伺いましたが、現在の検討状況について伺いたいです。	ご指摘の制度につきましては、今年度5月1日より受付を開始し、助成の支給を開始しております。 対象：当年度に中学・高校等へ入学した第3子以降の子を監護する保護者等 支給額：中学 5万円、高等学校等 3～8万円 ・第3子以降の子ごとに各ステージの助成を1回ずつ受けることができる。 ・第1子、第2子が現に養育・扶養されているかは問わない。 ・所得制限なし。
5	湖西市子ども・子育てに関するアンケート調査【結果報告書】	谷中委員	子育て環境の項目にて、「市内で出産できる産科等の誘致」の割合が多くなっています。湖西地区労福協でも産婦人科の誘致について行政への要望を行っていますが、産婦人科誘致が難しい現状も伺っております。そのような中で現在は浜松医療センターと連携協定を締結して産科機能の充実が図られていると思いますが、それらが湖西市民への程度周知できているか伺いたいです。	（湖西病院管理課）浜松医療センターとの連携協定に基づいた取り組みとして、令和5年6月から浜松医療センターの助産師による「助産師外来」を開設しています。当院の広報誌「きずな」やウェブサイトへの掲載・新聞メディア等への情報提供を行い、市内の妊婦さんに活用いただけるよう周知しております。
6	「湖西市こども計画」策定方針案	榊原委員	事前アンケートから反映した項目について教えてほしい。または湖西市として特に注力するポイントを知りたいです。	策定方針は、こども基本法などの各種法令やこども大綱など国の方針を勘案して湖西市がこども計画をどのように位置づけ、どのような方向性で策定していくかをお示しするものです。 事前アンケートの内容は策定方針の中に直接反映させるものではありませんが、国が示しているように、様々なデータや統計を活用するとともに、こども・若者や子育て当事者、子育て支援団体等の意見など定性的なデータも活用し、湖西市の実情を踏まえた、根拠のある計画を策定してまいります。